

「臨床外科」 第38巻 総目次

1983年(第1号～第12号)

数字は通巻数頁、()は号数を示す。

〔特集〕

よくみる肛門部疾患診療のポイント

- 知っておきたい肛門の病態と生理…坂部 孝…17(1)
外来でできる肛門疾患の治療…細谷 万夫…23(1)
緊急処置を要する肛門疾患…吉田 鉄郎…29(1)
肛門手術の麻酔法…竹馬 浩…39(1)
治療法の動向—痔瘻—

—括約筋温存術式—

- 岩垂 純一・柳田 通・岡田 光生
隅越 幸男…45(1)

治療法の動向—痔核—

- 松田 保秀・綿引 洋一・加陽 直美
浜 辺 昇・守谷 孝夫…53(1)

- 治療法の動向—裂肛—…佐々木茂雄…59(1)
後障害の予防と対策…荒川広太郎…67(1)

脾摘をめぐる話題

- 脾臓と免疫能…折田 薫三…179(2)

胃癌と脾摘

—リンパ節郭清の見地から—

- 川口 正樹・武藤 輝一・梨本 篤
宮下 薫・田中 乙雄・佐々木公一…185(2)

胃癌と脾摘

—免疫の立場から—

- 吉野 肇一・浅沼 史樹・熊井浩一郎
露木 建・久保田哲朗・石引 久彌
阿部 令彦…189(2)

脾摘と感染

- 関川 敬義・C.H. Shatney
菅原 克彦…195(2)

- 門脈圧亢進症と脾摘…磯松 俊夫…203(2)

外傷性損傷

—脾摘の是非—

- 前川 和彦…209(2)

腹部外傷の超音波診断

肝臓外傷

- 吉井 宏・山本 修三・茂木 正寿
高梨 利次…315(3)

脾臓外傷

- 松本 廣嗣・真栄城優夫・当山 勝徳
平安山英盛・大久保和明・宮城 良充
伊江 朝次・上原 哲夫…325(3)

脾臓外傷

- 富田 周介・伊吹 康良・工藤 正俊
藤見 勝彦・小森 英司・遠藤 義彦
沖本 芳春・藤堂 彰男・北浦 保智
高橋 朗・林 雅造・佐藤 守
石川 稔晃・黒木 輝夫…335(3)

- 腎臓、後腹膜外傷…平敷 淳子…343(3)

癌手術と再建

遊離空腸移植による頸部食道の再建

- 波利井清紀…455(4)

大胸筋皮弁による下咽頭・頸部食道の再建

- 村上 泰…463(4)

甲状腺進行癌手術における喉頭・

気管の再建

- 宮川 信・山本 香列…469(4)

乳癌切除後の乳房の再建

- 坂東 正士・椎名 芳男…475(4)

悪性腫瘍切除後の胸壁の再建

- 北野 司久・藤尾 彰・八木 一之
松井 輝夫…483(4)

外陰部悪性腫瘍切除後の再建

- 中山 凱夫・添田 周吾・坂井 重信
鍾 陽明・石川 悟…489(4)

緊急減黄術—テクニックとそのコツ—

経皮的減黄術

—胆管ドレナージ—

- 高田 忠敬…585(5)

超音波経皮経肝胆嚢ドレナージ法

—主に手技について—

- 渡辺 五朗・小野 由雅・鶴丸 昌彦
秋山 洋・万代 恭嗣・伊藤 徹
幕内 雅敏…595(5)

内視鏡的逆行性胆管ドレナージ法(ERBD)

—内瘻法の手技と評価—

- 中島 正継・藤本莊太郎・今岡 渉
吉田 俊一・安田健治朗・小林 正夫

(1)

趙 榮 濟・西村 和彦・田中 義憲	601(5)
局麻下の胆嚢外瘻術	中山 和道 611(5)
肝内胆管外瘻術による胆道ドレナージ	
飯田 修平・都築 俊治・松本 隆博	
森 俊 治・戸 泉 篤・篠田 政幸	617(5)
T-チューブを利用した内瘻術	
小野 慶一・稲葉 安正・橋 爪 正	
八 鍬 誠	625(5)
吻合法—目でみるポイントとコツ—	
＜消化管吻合法＞	
縫合糸の種類とその使い分け	
小林 寛伊・都築 正和	735(6)
消化管吻合法の種類とその特長	丸山 圭一 741(6)
食道摘除術	
—食道胃管吻合—	
渡 辺 寛	753(6)
食道摘除術	
—食道空腸吻合—	
葛西 森夫・西平 哲郎	757(6)
食道摘除術	
—食道結腸吻合—	
和田 達雄	761(6)
食道離断術	
—経胸法—	
杉浦 光雄・渡 辺 勇・榛 沢 隆	765(6)
食道離断術	
—経腹法—	
土屋 涼一・野田 剛稔・山 口 孝	769(6)
胃全摘術	
—食道空腸端々吻合—	
武藤 輝一	773(6)
胃全摘術	
—食道空腸端側吻合—	
杉町 圭蔵・夏田 康則・井 口 潔	777(6)
胃全摘術	
—食道空腸 β 吻合—	
鍋谷 欣市	783(6)
胃全摘術	
—食道空腸 ρ 吻合—	
菅原 克彦・関川 敬義・江口 英雄	787(6)
胃切除術	
—胃上部切除術における	
食道胃管吻合—	
山本 貞博	791(6)
胃切除術	
—胃・十二指腸吻合 Billroth I 法—	

佐々木公一・武藤 輝一	795(6)
胃切除術	
—胃・空腸吻合 Billroth II 法—	
佐々木公一・武藤 輝一	799(6)
胃切除術	
—胃・空腸 Roux en Y 吻合—	
佐々木公一・武藤 輝一	803(6)
胃切除術	
—胃・胃吻合—	
武藤 輝一	807(6)
胃切除術	
—幽門形成術—	
中村 紀夫	813(6)
胃・空腸吻合術	中村 紀夫 817(6)
大腸切除術	
—回腸結腸・結腸結腸吻合—	
西尾 剛毅・牧野 永城	825(6)
大腸切除術	
—回腸直腸吻合—	
土屋 周二	829(6)
大腸切除術	
—結腸直腸吻合—	
土屋 周二	835(6)
大腸切除術	
—人工肛門造設術および閉鎖法—	
矢沢 知海	841(6)
器械吻合	
—消化管器械吻合器の種類—	
中山 隆市・青木 明人・岡芹 繁夫	845(6)
器械吻合	
—食道空腸吻合—	
遠藤 光夫・高 崎 健	851(6)
器械吻合	
—食道離断術—	
出月 康夫	855(6)
器械吻合	
—胃・空腸および小腸の器械吻合—	
葛西 洋一・中西 昌美・山下 邦康	861(6)
器械吻合	
—結腸直腸の器械吻合—	
北島 政樹・三宅 純一・相 馬 智	867(6)
胆管吻合術	羽生富士夫 871(6)
胆管吻合術	
—肝管空腸吻合法—	
小野 慶一・大沼 裕行・奥 寺 大	877(6)
胆管吻合術	

—総胆管十二指腸吻合法—	
中山 和道	881(6)
胆管吻合術	
—Longmire 及び Soupault 法—	
宮崎 逸夫・泉 良 平	885(6)
膵管吻合術	
—膵空腸吻合—	
鈴 木 敏・戸部 隆吉	889(6)
膵管吻合術	
—膵管空腸吻合—	
佐藤 寿雄	894(6)
<血管吻合法>	
手術器械と縫合糸	
三島 好雄・久米進一郎	897(6)
基本的吻合法	
—動脈—	
浅野 献一	901(6)
基本的吻合法	
—静脈—	
阪口 周吉	905(6)
基本的吻合法	
—A・V シェント—	
太田 和夫	909(6)
器械吻合	井 口 潔・草 場 昭 913(6)
微小血管吻合法	玉 井 進 917(6)
<尿路系・他>	
尿管・尿管吻合	町田 豊平 921(6)
尿管・膀胱吻合	
大島 一寛・田原 春夫・坂本 公孝	925(6)
尿管・腸吻合	田 崎 寛 929(6)
精管再吻合	石神 襄次 933(6)
卵管吻合術	伊藤 博之 937(6)
<胸部外科>	
A・C Bypass 手術における	
吻合法	杉村修一郎 941(6)
鎖骨下動脈・肺動脈吻合術	中江 純夫 945(6)
気管・気管支吻合	
橋本 正人・武岡 哲良・田辺 達三	949(6)
鼠径・大腿ヘルニアの話題	
鼠径部の surgical anatomy	牧野 永城 971(7)
<小児鼠径ヘルニア>	
麻 酔	
—再発予防と外来手術	
の面から—	岩 井 浩 977(7)
手術の適期	堀 隆 983(7)
単純高位結紮切断	

—内鼠径輪縫縮をめぐる—	
梶本 照徳	987(7)
滑脱ヘルニアの処置	
今泉 了彦・平田 彰業・野沢 博正	993(7)
片側症例における対側手術	
について	
秋 山 洋・佐伯 守洋・小 方 卓	997(7)
「1 日入院」システム	
角田 昭夫・西 寿 治	1001(7)
<成人鼠径ヘルニア>	
種々の鼠径管後壁補強法とその	
特徴	
黒須 康彦・森 田 建	1007(7)
Bassini 法における問題点	中村 卓次 1011(7)
ヘルニア手術における精索または	
子宮岡靱帯の処理	
伊藤 隆夫・田中 千凱・操 厚	
松村幸次郎・竹腰 知治・木 田 恒	
梶間 敏彦・国井 康彦	1015(7)
嵌頓ヘルニア手術のポイント	大谷 五良 1019(7)
再発ヘルニアの原因と治療法	
大沢 二郎・小菅 貴彦・白石 隆祐	
東出 俊一・矢田貝 凱・篠田 正昭	1023(7)
高齢者鼠径ヘルニアの問題点	
日野 恭徳・山城 守也・中山夏太郎	
橋 本 肇・野呂 俊夫・高橋 忠雄	
平島 得路・上田 光久	1027(7)
<大腿ヘルニア>	
診断上の盲点と手術の要点	
柵瀬信太郎・牧野 永城	1031(7)
臓器全摘後の病態と管理	
甲状腺全摘後の病態と管理	
—甲状腺と上皮小体の機能障害—	
河西 信勝・白木 正孝・井藤 英喜	1117(8)
胃全摘後の病態と管理	
—貧血、骨障害を中心に—	
古賀 成昌・西村 興亜	1125(8)
副腎全摘後の病態と管理	
榎本 耕治・池 田 正・菊 池 潔	
小林 英之・洪 淳 一・石井誠一郎	
阿部 令彦	1133(8)
膵臓全摘後の病態と管理	
伊藤 俊哉・元島 幸一・山 口 孝	1137(8)
大腸全摘後の病態と管理	
福島 恒男・土屋 周二	1147(8)
膀胱全摘後の病態と管理	折笠 精一 1155(8)

肝硬変と手術

肝硬変の natural history

長島 秀夫・山田剛太郎……1275(9)

術前の risk 判定

山本 正之・青山 英久・松本 由朗

菅原 克彦・小沢 和恵・戸部 隆吉……1281(9)

術前の risk 判定

—硬変合併肝癌を中心に—

葛西 洋一・中西 昌美・柿田 章……1289(9)

術前・術後の管理

—一般的手術；栄養法を中心に—

吉田 奎介・新国 恵也・高木健太郎

武藤 輝一・松原 要一……1299(9)

術前・術後の管理

—肝切除術—

山崎 晋・長谷川 博・幕内 雅敏……1307(9)

術前・術後の管理

—食道静脈瘤手術—

小山 研二・菊地 淳一・大内 清昭

佐藤 寿雄……1313(9)

麻酔

高橋 成輔・吉武 潤一……1319(9)

下部消化管出血

原因疾患とその特徴……八尾 恒良……1415(10)

出血源探索の手順……安富 正幸・田中 晃……1423(10)

下部消化管出血の放射線診断

小林 茂雄・有山 襄・松川 正明……1429(10)

下部消化管出血の内視鏡診断

吉田 豊・福士 道夫……1435(10)

出血源不明のときどうするか

土屋 周二……1441(10)

胃・十二指腸潰瘍

成因と病態に関する最近の知見

川井 啓市・井口 秀人……1563(11)

内科的治療とその限界……岡部 治弥……1569(11)

内視鏡的止血法

竹本 忠良・大谷 達夫……1575(11)

手術適応と術式の選択

—ストレス潰瘍—

松原 要一・武藤 輝一・田宮 洋一……1581(11)

手術適応と術式の選択

—高位胃潰瘍—

榊原 幸雄・府川 光之・安藤 道夫……1587(11)

手術適応と術式の選択

—吻合部潰瘍—

白鳥 常男・金泉 年郁・桑原 和一

村田 省吾・森本 洋一・酒井 一雄……1593(11)

手術適応と術式の選択

—Zollinger-Ellison 症候群—

杉山 貢・土屋 周二……1599(11)

十二指腸潰瘍に対する迷切術の遠隔成績

—選択的近位迷走神経切離術—

青木 照明・秋元 博・長尾 房大

羽生 信義・間中 正章・高山 澄夫

高野 哲……1607(11)

—選択的胃迷切＋幽門洞切除術 (SV+A)—

渡部 洋三……1610(11)

—コメント—……武藤 輝一……1614(11)

プラズマフェレーシス

[Editorial] プラズマフェレー

シスの現況と将来……太田 和夫……1700(12)

プラズマフェレーシスに使われる

機器・装置および置換液……阿岸 鉄三……1703(12)

治療への応用

—膠原病—

荻田 忠厚・高橋 孝喜・吉沢 久嘉……1713(12)

—肝疾患—

山崎 善弥・飯塚 一郎・和田 達雄

井上 昇・与芝 眞・藤原 研司……1719(12)

—腎疾患—

塚田 隆・田島 惇・阿曾 佳郎……1727(12)

—悪性腫瘍—

小玉 正智・角田富士男・谷 徹

上原 鳴夫……1733(12)

—拒絶反応—

大坪 修・高橋 郁夫……1743(12)

〔カラーグラフ〕

(臨床外科病理シリーズ)

食道表在癌

板橋 正幸・廣田 映五・飯塚 紀文

平嶋登志夫……14(1)

Barrett 食道に合併した多発腺癌

板橋 正幸・廣田 映五・飯塚 紀文

平嶋登志夫……176(2)

食道の“いわゆる癌肉腫”

板橋 正幸・廣田 映五・飯塚 紀文

平嶋登志夫……312(3)

早期胃癌

—微小Ⅱc—

廣田 映五・北村 徳治・板橋 正幸

北岡 久三・小黒八七郎……452(4)

早期胃癌

—小さいⅡc—

廣田 映五・原田 守久・板橋 正幸
北岡 久三・小黒八七郎…………… 582(5)

早期胃癌

—多発胃潰瘍との併存—

廣田 映五・太田恵一郎・板橋 正幸
北岡 久三・小黒八七郎・吉田 茂昭… 968(7)

早期胃癌

—Ⅱc+Ⅱa 型—

廣田 映五・丸田 憲三・板橋 正幸
丸山 圭一・北岡 久三・小黒八七郎
吉田 茂昭……………1114(8)

早期胃癌

—Ⅱc と腺腫併存例—

廣田 映五・太田恵一郎・板橋 正幸
北岡 久三・小黒八七郎……………1272(9)

早期胃悪性リンパ腫

—表層型悪性リンパ腫の1例—

廣田 映五・大坊 昌史・板橋 正幸
小黒八七郎・北岡 久三・笹川 道三…1412(10)

胃神経線維腫

廣田 映五・菊池 史郎・板橋 正幸
中 島 孝・小黒八七郎・平田 克治…1560(11)

胃平滑筋肉腫

—潰瘍形成を伴う胃内型—

廣田 映五・上野 正見・板橋 正幸
北岡 久三・小黒八七郎……………1696(12)

〔座 談 会〕

後障害からみた肛門疾患診療

のポイント

竹 馬 浩・岩垂 純一・高野 正博
伊藤 良一(司会) 荒川広太郎…………… 74(1)

ショックの薬物療法をどうするか

上嶋権兵衛・伝野 隆一・藤崎 真人
望月英隆(司会) 山本 修三…………… 234(2)

<外科研修を考える>その1

なぜこの病院で、そして生活

基盤は?

山川 文男・遠藤 幸男・三沢 吉雄
(司会) 鰐淵 康彦…………… 504(4)

<外科研修を考える>その2

本当の専門医とは

山川 文男・遠藤 幸男・三沢 吉雄
(司会) 鰐淵 康彦…………… 658(5)

緊急減黄術をどうするか

—そのポイントとpitfall—

税所 宏光・高田 忠敬・渡辺 五朗
(司会) 水戸 迪郎…………… 632(5)

外科とマイコン

桜井 健司・中村 清吾・藤 正 巖
前谷 俊三(司会) 進藤 勝久……………1048(7)

下部消化管出血をどうするか

岡部 治弥・高 橋 孝・馬場 正三
(司会) 武藤 輝一……………1446(10)

Clinical Conference

胃・十二指腸潰瘍の治療をどうするか

(発言者)

久保田 譲・西 崎 統・牧野 永城
伊藤 正幸・西尾 剛毅・石川 陵一

(ゲスト)

武藤 輝一・阿部 令彦・出月 康夫
(司会) 岸田 明博……………1624(11)

プラマスフェレーシスの実際

井 上 昇・東 伸 宣・伊藤 克己
(司会) 山崎 善弥……………1748(12)

〔臨床研究〕

超音波検査法による結節性

甲状腺腫の診断

—成績と分類—

川口 英敏・上村 邦紀・木本 明博
金光敬一郎・田中 道宣・後藤 平明
渡辺 栄二・平岡 武久・宮内 好正… 119(1)

橋本病と悪性腫瘍の合併例の検討

—その診断の難しさについて—

原田 種一・谷口 達吉・中西 由理
平塚 正弘・高橋 達雄・大向 良和
妹尾 亘明・大塚 信昭…………… 125(1)

甲状腺分化癌術後の甲状腺ホル

モン内服による TSH 抑制

療法について

森 秀 樹・三 村 孝・原田 種一
伊藤 国彦・井出 道也・大井 俊孝
清水 一雄・庄 司 佑…………… 131(1)

食道癌・胃癌患者における腹腔

動脈近傍のリンパ節転移超音波

診断

吉中 平次・西 満 正・黒島 一直
田 辺 元・馬場 政道・加治佐 隆… 135(1)

甲状腺腫診断における ²⁰¹TlCl

delayed scan の有用性	
—手術標本との対比について—	
杉本寿美子・渡辺 幸康・川上 憲司	
篠崎 登・児玉 東策・勝山 直文	
多田 勝彦・赤沢 章嘉……………	247(2)
小児期における重度鈍性胸部外	
傷例について	
中江 純夫・松田 博青……………	255(2)
小児腸重積症	
—手術適応について—	
秋山 泰広・石橋健治朗……………	259(2)
先天性胆管拡張症の手術成績	
菅野 千治・岡田 恒良・大森 英敏	
平田 善久・小野寺健一・斉藤 和好	
森 昌 造……………	371(3)
原発性上皮小体機能亢進症の局	
在診断	
—選択的静脈採血法の問題点—	
森 田 穰・篠原 正裕・石塚 玲器…	377(3)
大腸癌による急性大腸閉塞例の	
検討	
豊 島 宏・板東 隆文……………	383(3)
頭頸部外傷患者における Cornell	
Medical Index 検査成績	
木下 公吾……………	675(5)
Borrmann 4 型胃癌の宿主反応	
田中 承男・栗岡 英明・井口 公雄	
内藤 和世・石橋 治昭・山岸 久一	
橋 本 勇……………	689(5)
乳腺嚢胞症に対する α -トコフ	
エロール療法	
泉山 隆男……………	1061(7)
胸部食道癌のための新しい術前	
検査	
—経食道的縦隔超音波断層	
法(食道エコー法)による	
縦隔リンパ節転移の診断—	
蔵本 純一・広崎 晃雄・西平 哲郎	
北村 道彦・豊田 統夫・大森 典夫	
平 山 克・阿部 力哉・葛西 森夫…	1065(7)
末梢閉塞性動脈疾患に対する血	
行再建術	
—成績と失敗例に対する検	
討—	
松原 純一・太 田 敬・平井 正文	
塩野谷恵彦・伴 一 郎……………	1073(7)
ドナー血輸血を行つた生体腎移	
植 5 例の経験	
三浦 俊治・岡崎 肇・高橋 寿	
石崎 允・小熊 司郎・神保 雅幸	
田口 喜雄……………	1079(7)
成人後腹膜腫瘍 16 例の検討	
遠藤 健・渡辺 昇・竹中 文良	
大和田晴彦・板東 隆文・喜島 健雄	
豊島 宏・太中 弘・武村 民子	
松原 修……………	1181(8)
甲状腺分化癌の頸部リンパ節転	
移状況	
野口 昌邦・田中 茂弘・宮崎 逸夫…	1189(8)
術後癒着性イレウスの保存的療	
法	
—薬物療法の有効性と手術	
適応—	
野口 芳一・安達 隆治・須田 嵩	
有田 英二・有田 峯夫……………	1195(8)
肺癌縦隔リンパ節転移の CT	
診断	
松原 敏樹・堀 雅晴・中川 健	
木下 巖・土屋 永寿……………	1203(8)
大腸癌における血清 CEA の	
臨床的意義	
近藤 秀則・古本 福市・池田 俊行	
小林 直広・佐久間 隆・岡村 進介	
朝倉 晃・昌山 哲朗……………	1211(8)
急性虫垂炎の超音波診断に関す	
る検討	
高田 忠敬・安田 秀喜・内山 勝弘…	1217(8)
CT よりみた気管内径	
横山 和子・益田 律子・野本 宏	
中沢 広重……………	1349(9)
開心術における血小板輸血の臨	
床的検討	
—自己血小板輸血の試み—	
青木 啓一・日月 裕司・許 俊 鋭	
井野 隆史・鰐淵 康彦・古田 昭一	
大谷 五良……………	1353(9)
いわゆる触知不能乳癌の乳房 X	
線像による検討	
岡崎 正敏・松江 寛人・村松 幸男	
七 沢 武・山本 浩・板橋 正幸	
廣田 映五……………	1357(9)
高齢者における膀胱十二指腸切	

除術の検討 一とくに膵外分泌能を中心 に— 児 玉 求・田中 恒夫・清光 六郎 竹内 仁志・原田 光雄・伊藤 信昭 児 玉 治・江崎 治夫……………1363(9)	堀田 敦夫・菊川 政男・吉川 高志 桜井 隆久……………145(1)
早期乳癌発見のための Ductgraphy の意義 岡崎 正敏・村松 幸男・松江 寛人 七 沢 武・山 本 浩・板橋 正幸 廣田 映五……………1477(10)	同時性食道多発癌の1例 須 田 誠・西平 哲郎・栗谷 義樹 北村 道彦・蔵本 純一・葛西 森夫…151(1)
手術後低酸素血症および肺合併 症の予防 一経皮的気管内細管法の応 用— 原田 邦彦・浜口 伸正・佐尾山信夫 島田 良昭・南本 智史・畠山 茂毅 井上 権治……………1483(10)	後腹膜の Leiomyoblastoma の1 症例 向井 晃太・見 市 昇・細羽 俊男 高 橋 侃・小笠原長康・成末 允男 坂本 昌士・元 井 信……………157(1)
腎血管性高血圧症に対する経皮 的血管拡張術 佐々木久雄・前山 俊秀・大熊 恒郎 大 原 到・阿部 圭志・樋渡 正夫 三浦 幸雄・富 岡 洋……………1491(10)	高熱が持続し、大量下血をきた した Crohn 病(急性電撃 型)の1例 中山 真一・坂門 一英・武井 信介 吉田 浩樹・北川 晋二・黒岩 重和…265(2)
早期食道癌9例の検討 黒島 一直・末永 豊邦・加治佐 隆 末 永 博・川崎 雄三・吉中 平次 馬場 政道・田 辺 元・四本 紘一 門松 民夫・福元 俊孝・松野 正宏 西 満 正・島本 福雄……………1647(11)	Pasteurella 感染症2例 一戸 兵部・吉岡 岑生・星 信 品川 範昭・石川 惟愛……………271(2)
癒着性腸閉塞症に対する Blanco- Benavides 法の経験について 紙田 信彦・佐々木喜一・岡 崎 護 木嶋 泰興・立之 芳源・黒川 博之 朝田農夫雄, 齊藤 寛文・原 田 伸 郡 良 文・渡会 敏之・田中 公啓 関口 昭彦・山口 善友……………1773(12)	直腸バリウム肉芽腫の1例 山森 積雄・三尾 六蔵・渡 辺 祥 青 木 敦……………277(2)
乳癌における脈管内侵襲(リン パ管侵襲, 静脈管侵襲)の 意義 木村 盛彦・佐藤 和雄……………1777(12)	いわゆる Mirizzi 症候群を呈し た胆嚢管癌の1例 白倉外茂夫・矢 嶋 嶺・岸田 敏博 浅岡 善雄……………283(2)
〔臨床報告〕 妊娠期発症し術後組織学的検索 で癌と診断された先天性胆 道拡張症の1例 島野 吉裕・四宮 洋一・深川 泰俊	両側腎に発生した Angiomyolipoma の1例 一本邦103例の検討— 岩 佐 真・世古口 務・日高 直昭 細野 英之・鈴 木 聡・古川 勇一…289(2)
	脾動脈瘤の1治験例 亀山 雅男・岡村 信洋・土 井 修 岩 永 剛・北村 次男・大川 元臣 建石 竜平……………389(3)
	3個の原発性癌巣を有する食道 多発癌の1例 森 正 樹・松崎 浩一・松 浦 弘 桑野 博行・杉町 圭蔵・井 口 潔 小宮山莊太郎・岩下 明德……………393(3)
	Glucagonoma の1例及びその 報告例に関する文献的考察 高 在 完・竜 崇 正・山 本 宏 佐 藤 博・松 寄 理……………397(3)
	糖尿病患者にみられた Non- clostridial Gas Gangrene の1例

沢田 幸正・菅野 邦明・山原 慎一
 友岡 和彦・野村 和夫・小川 俊一… 405(3)
 十二指腸狭窄を伴った胆石合併
 成人型輪状痔の1治験例
 星野 澄人・中村 従之・佐藤 晴男
 沈 秀 明・土江 健嗣・山田 満昭
 鈴木 正康・市川 正章… 409(3)
 食道気管支瘻をきたした肺放線
 菌症の1治験例
 碓氷 章彦・蜂須賀喜多男・山口 晃弘
 磯谷 正敏・近 藤 哲・堀 明 洋
 安井 章裕・広瀬 省吾・山田 育男
 深田 伸二・宮地 正彦・渡辺 英世
 井上 広治・石 川 裕・堀場 通明… 415(3)
 術前に診断しえた同時性肝・胃
 重複癌の1治験例
 李 東 雨・長田 栄一・鈴木 範男
 井川 澄人・広橋 一裕・成山多喜男
 木下 博明・酒井 克治・関 守 一
 朝 井 均… 421(3)
 早期食道癌の1切除例(胃癌と
 の異時性重複癌)
 門口 幸彦・和田 康雄・本間 春城
 遠山 和成・山口 雅崇・富元 一彦
 大石 恒夫… 427(3)
 術前診断しえた極めて稀な胆嚢
 単独外傷
 炭山 嘉伸・長尾 二郎・武田 明芳
 鶴見 清彦・島田 長也・横山 隆捷… 431(3)
 腹部シンチグラフィ(^{99m}Tc 標
 識赤血球)で術前診断しえ
 た小腸大量出血の1例
 里 見 昭・石 田 清・高田 勇則
 小林 雅朗・高 岡 敦・時松 秀治… 435(3)
 髄膜炎を繰り返した外傷性髄液
 鼻漏の1例
 門脇 弘孝・井出 光信・神 保 実… 523(4)
 両側冠動脈より肺動脈に短絡し
 た先天性冠動脈肺動脈瘻の
 1例
 島貫 公儀・浜田 修三・鈴木 勇焄
 板橋 邦宏・中山 和久・山本 清孝
 千 葉 惇・浜田 明子・山沢 正則
 星野 俊一… 529(4)
 スキルスと診断困難であつた胃
 サルコイドーシスの1例

杉浦 勇人・佐久間温己・松崎 正明
 堀 尾 静・神 谷 勲・寄藤 和彦
 林 衆 治・寺本いほり・坂田 教雄… 535(4)
 亜急性び慢性胃蜂窩織炎の1例
 碓氷 章彦・蜂須賀喜多男・山口 晃弘
 近 藤 哲・堀 明 洋・安井 章裕
 広瀬 省吾・山田 育男・深田 伸二
 宮地 正彦・渡辺 英世・磯谷 正敏
 竹田 武夫… 541(4)
 腎血管性高血圧症に対して血行
 再建術を旅行した後、健側
 と患側の腎静脈血のレニン
 活性が逆転した症例
 船木 治雄・大田 早苗・広瀬 脩二
 石田 秀世… 547(4)
 ガストリン産生卵巣嚢腫による
 Zollinger-Ellison 症候群の
 1例
 長堀 順二・紙田 信彦・佐々木喜一
 岡 崎 護・石 川 鋭・木島 泰興
 立之 芳源・朝田農夫雄・黒川 博之
 齊藤 寛文・原 田 伸・郡 良 文
 渡会 敏之・山田 善友… 551(4)
 V-P shunt チューブによる腸管
 穿孔の1例
 鈴 木 望・田中 達也・大神正一郎
 米増 祐吉… 557(4)
 特異な病像、組織像を呈した空
 腸平滑筋肉腫の2例
 関 雅 博・宮崎 幹也・龍村 俊樹
 石坂伸太郎・上山 武史・山本 恵一
 若木 邦彦・三輪 淳夫・和泉 三郎
 中川 正幸… 561(4)
 後腹膜原発平滑筋肉腫の1例
 武田 明芳・炭山 嘉伸・長尾 二郎
 鶴見 清彦・跡部 俊彦・直江 史郎… 695(5)
 腎癌の手術後、肺と脳に転移を
 きたし、これらを手術的に
 摘除したあと、約8年生存
 し続けている症例
 船木 治雄・神谷 直紀・大田 早苗
 広瀬 脩二・浦野 順文・降旗 俊男
 村 橋 勲… 701(5)
 多形型後腹膜脂肪肉腫の2症例
 池 田 均・伊 藤 博・篠田 徳三… 707(5)
 多発性内分泌腺腫瘍症-2b 型

の1例—	
大久保智佐嘉・浜田 長輝・莫根 隆一	
山角 健介・馬場 国昭・金子 洋一	
愛 甲 孝・野村 秀洋・西 満 正	711(5)
十二指腸カルチノイドの1例	
渡辺 哲也・金 藤 悟・山本 真也	
栗 田 啓・国方 永治・原 史 人	
佐 藤 源・寺 本 滋・藤原 寛太	
吉 野 正	717(5)
食道狭窄を伴った進行性全身性	
硬化症の1例	
樋口 章夫・服部 泰章・吉富 錠二	
田辺 賀啓・国立 裕之	1085(7)
成人にみられた後腹膜悪性奇形腫	
の1例	
三崎 三郎・北 陸 平・宮本新太郎	1089(7)
膝原発性神経鞘腫の1例	
勝田 仁康・菅 英 育・猪飼伊和夫	
宮田 恭子・野口 雅滋・上田 耕臣	
星野 英明・斎藤 信雄・長嶺 慎一	
内藤 行雄・静木 厚三	1095(7)
外傷性十二指腸壁内血腫の1例	
光野 正人・山下 昭彦・磯村 泰之	
野田 和人・山田 育宏・朝倉 孝弘	
田原 昌人・木曾 光則・松井 俊行	
小山 昱甫・福富 経昌・中島 忠厚	
吉岡 一由・荒川 雅久	1233(8)
胃潰瘍に続発した胃肉芽腫	
一特に植物細胞性異物肉芽	
腫症例について—	
泉山 隆男・永井 一徳・田村 豊一	
福島 松郎	1237(8)
膝窩動脈外膜囊腫の1治験例	
宮内 好正・唐木 清一・川野 元茂	
田中 寿一	1241(8)
大量の消化管出血を伴った激症	
型 SLE の1例	
渡 辺 成・八木田旭邦・小野美貴子	
北島 政樹・立 川 勲・相 馬 智	
斉藤 元章・北 本 清・長沢 俊彦	1245(8)
小児の腹部鈍的外傷による胃破	
裂の1治験例	
土 岡 丘・長島 金二・池田 舜一	
白 石 哲・川満 富裕・腰 塚 学	1249(8)
正中顎囊腫から発生した癌の3例	
花松 正寛・金 田 巖・小 川 将	
高橋正二郎・栗原 英夫	1253(8)
血液透析患者における腹部大動	
脈瘤手術例	
岡本 好史・栗津 篤司・小野 恵司	
中山 健吾・山田 公弥	1367(9)
尾状葉より発生した肝囊胞腺腫	
の1治験例	
沖本 俊明・長田 栄一・井川 澄人	
村松 秀幸・広橋 一裕・成山多喜男	
木下 博明・酒井 克治・小林 庸次	1371(9)
成人の原発性後腹膜奇形腫の1	
治験例	
土井隆一郎・今井 史郎・谷口 亭一	
原 慶 文	1377(9)
初発巣として両側大腿部筋膜下	
に発生した悪性リンパ腫の	
1例	
炭山 嘉伸・中 村 集・金親 正敏	
横山 隆捷・鶴見 清彦・直江 史郎	
跡部 俊彦・島田 長也	1383(9)
孤立性大腿深動脈瘤の4例	
瀧本 幹之・東上 震一・前部屋進自	
土橋 重隆・榎本 克巳・横井 秀樹	
鈴木 淑男・岡田 浪速	1387(9)
膝窩動脈外膜囊腫の1治験例	
一本邦報告例の検討—	
岸本 弘之・水 本 清・谷 田 理	
周藤 秀彦・渡辺 俊一・堤嶋 一文	1393(9)
開業医にて経験した悪性高熱症	
の1例	
土 居 治・木 山 徹	1495(10)
外傷性胆道出血の治験例	
石 田 薫・菅野 千治・金 直 樹	
森 昌 造・桑田 雪雄・増山 仁徳	
星 秀 逸	1501(10)
後腹膜線維症の1治験例	
夏越 祥次・田 辺 元・松野 正宏	
西 満 正・坂江 清弘	1507(10)
総腸間膜症を伴った右旁十二指	
腸ヘルニアの1症例	
炭山 嘉伸・小沢 義行・草地 信也	
鈴木 秀明・鶴見 清彦	1513(10)
特発性大網捻転症の1例	
横井 公良・鄭 淳・木内 博之	
飯田 安彦・井出 裕雄	1517(10)
両側大腿動脈瘤の再発を繰り返	

した Vasculo-Behçet 病の

1 例

梅林 雄介・村田 和武・有川 和宏

下川 新二・丸古 臣苗……………1521(10)

Pneumatosis Intestinalis を伴つ

た多発外傷の 1 治験例

水 野 弘・栗原 正典・山田 国正

大館 敬一・亀 谷 忍・飯 島 登……………1525(10)

結節性動脈周囲炎による多発性

小腸穿孔および大腸壊死の

1 例

瀬藤 晃一・西尾 幸男・野村 秀明

中 村 守・木全 博己・山本 正博

藤田 茂夫・五百蔵昭夫・植 松 清

大西 一男・種本基一郎……………1531(10)

Exulceratio simplex (Dieulafoy)

の 1 症例

近藤 肇彦・西島 早見・西 井 博

小笠原邦夫・高井 茂治・赤 木 郷……………1537(10)

内分泌非活性ステロイド過剰産

生型副腎皮質癌の 1 例

石神 博昭・山中 義秀・佐藤 英樹

小 川 清・山路 正文・谷山 新次

柏木 福和・伊藤健次郎・藤 木 茂

奥井 勝二……………1541(10)

プロ野球投手にみられた腋窩動

脈閉塞の 2 症例

近藤 三隆・加藤 量平・北川 茂久

加藤 真司・倉橋 忠司・加藤 好包

寺沢 利昭・数井 秀器・矢 野 孝

内木 研一・土岡 弘通……………1655(11)

広汎な腹腔内転移を認めた虫垂

カルチノイドの 1 例

杉山 恵一・蜂須賀喜多男・山口 晃弘

磯谷 正敏・近 藤 哲・安井 章裕

堀 明 洋・山田 育男・広瀬 省吾

深田 伸二・宮地 正彦……………1659(11)

尿管瘻を形成した Crohn 病再

発の 1 例

永瀬 敏明・田沢 賢次・笠木 徳三

鈴木 康将・坂 本 隆・櫛渕 統一

宗像 周二・麓 耕 平・真 保 俊

田近 貞克・阿部 要一・唐木 芳昭

伊 藤 博・藤巻 雅夫……………1665(11)

悪性リンパ腫による小腸穿孔

の 1 症例

(10)

大石 明人・上辻 章二・瀧藤 尊照

山本 政勝・上 田 恵・森井 外吉……………1669(11)

Burkitt リンパ腫の 1 例

金井 昌敦・丸山 俊之・富永 秀次

大 島 昌・永井 完待・中川 宗一

田中 道雄・神山 隆一・野 間 宏……………1675(11)

アフリカで感染したと思われる

オンコセルカ症の腫瘍摘出

例

吉村 裕之・近藤力王至・赤尾 信明

大西 義博, 井門 慎介・宮脇 晴夫……………1679(11)

腸間膜脂肪織炎 (Mesenteric

Panniculitis) の 1 例

田村 利和・原田 雅光・川人 幹也

川原 弘行・和田 大助・高井 茂治

武原 正夫・古味 信彦・山 下 裕

宮武昭三郎……………1783(12)

悪性線維性組織球腫 (malignant

fibrous histiocytoma) の 1 例

一戸 兵部・星 信・田中 淳司

石川 惟愛・永井 一徳・木村 正方……………1787(12)

気管支内脂肪腫の 1 治験例

山下 良平・村中 幸夫・宮 下 徹

宮永 盛郎・鹿熊 一人・村田 義治

伊 藤 広・渡辺 洋宇・石川 義磨……………1795(12)

固有肝動脈と上腸間膜動脈が同

時に急性閉塞した 1 例

松 原 了・神徳 純一・加陽 直実

小谷野憲一・阪口 周吉……………1801(12)

経皮経肝的胆嚢鏡 (PTCCS) 後

に, カテーテル挿入部皮下

に, 癌着床を認めた胆嚢癌

の 1 例

伊藤 誠二・山川 達郎・飯泉 成司

三 芳 端・広沢 邦浩・加藤 一富

白 鳥 隆・川端 啓介……………1805(12)

〔手術手技〕

上行大動脈, 弓部大動脈分枝の

再建を伴う extra-anatomic

bypass を用いた解離性大動

脈瘤の手術

清水 幸宏・吉田 哲人・宮 本 縄……………1225(8)

〔外科医の工夫〕

新しい内シヤント作製術の考案

船木 治雄・広瀬 脩二・大田 早苗… 367(3)
再手術での随意排便回腸瘻
(continent ileostomy) の作成
加藤 知行・加藤 王千・山田 栄吉… 517(4)

〔外科医のための臨床輸液問答〕

症例による電解質の見方<その2>
長谷川 博・和田 孝雄… 103(1)
症例による電解質の見方<その3>
長谷川 博・和田 孝雄… 227(2)

〔トピックス〕

CO₂ Micro-Bubble Emboliza-
tion による肝癌、特に門脈内
腫瘍栓治療の試み
一俗称：冷し缶ビール動脈内注
入法—
島村善行・長谷川 博・山崎 普・
幕内 雅敏・角本陽一郎… 1769(12)

〔外科医のためのマイコン・ガイド〕

外科における文書作成・保存・
管理の能率化をどうするか
—ワープロの効用—…進藤 勝久…1175(8)
術前・術後の輸液輸血メニュー(1)
貧血の原因と輸血量計算…進藤 勝久…1337(9)
術前・術後の輸液輸血メニュー
2) 電解質異常の診断と治療方針
3) 血液ガス分析からみた
診断と治療…進藤 勝久…1469(10)
術前・術後の輸液輸血メニュー
メニュー4：高カロリー輸
液…進藤 勝久…1637(11)

〔Report from overseas〕

米国における超音波診断 (その4)
—血管外科への応用—…町 淳二・他… 111(1)
米国における超音波診断 (その5)
—腎臓の手術への応用—…町 淳二・他… 361(3)
米国における超音波診断 (その6)
—その新しい外科分野への
応用—…町 淳二・他… 667(5)
急性壊死性膵炎の外科的治療…許 光根・他…1345(9)

〔画像診断・What sign?〕

foot-ball sign…佐藤 豊… 101(1)
double wall sign…佐藤 豊… 233(2)

腹腔内液体貯留—傍結腸溝の開
大 (widening of the paracolic
gutter) ……佐藤 豊… 359(3)
腹腔内液体貯留—Hellmer's
sign ……佐藤 豊… 507(4)
腹腔内液体貯留—“dog ear”
sign ……佐藤 豊… 657(5)
Intramural gas…佐藤 豊…1047(7)
Thumbprinting…佐藤 豊…1173(8)
The bulbous bowel segment…佐藤 豊…1335(9)
“Windsoch” deformity ……佐藤 豊…1467(10)
“tit”, “shoulder” etc. ……佐藤 豊…1623(11)
“Corkscrew” appearance ……佐藤 豊…1767(12)

〔新形影夜話〕

外科医たる者の心構え…陳内傳之助… 94(1)
心の平静を保つこと…陳内傳之助… 222(2)
母性愛と父性愛…陳内傳之助… 352(3)
医師と患者との間…陳内傳之助… 500(4)
思いもよらぬ術後合併症…陳内傳之助… 650(5)
手術に上達するための要素…陳内傳之助…1040(7)
納得のいく手術…陳内傳之助…1166(8)
臨床医学の本旨…陳内傳之助…1328(9)
主治医の心掛け…陳内傳之助…1464(10)
術者の責任感…陳内傳之助…1620(11)
外科医は常に前向きな姿勢で、
チャレンジ精神を失つては
ならぬ…陳内傳之助…1764(12)

〔ここが知りたい臨床医のための ワンポイントレッスン〕

変形性膝関節症の治療；とくに
週一度の関節内ステロイド
注入の是非について…伊勢亀富士朗… 97(1)
造影剤使用のX線検査における
ショック対策は…平松 慶博… 221(2)
一次救急に最少限そろえたい器
具・薬剤は？…福島 恒男… 354(3)
胃洗浄のコツと注意点は？…大久保高明… 503(4)
術後イレウスの予防法と起こし
てしまつたらどうするか…馬越 正通…1043(7)
中心静脈栄養における脂溶性ビ
タミンの投与について…小越 章平…1168(8)
特発性気胸の手術適応は…中江 純夫…1331(9)
高血圧患者術後早期の降圧剤の
選び方・使い方は？…平沢 博之…1462(10)

〔書 評〕

秋山洋・中山隆市編

「消化管器械物合」……………石上 浩一… 44(1)

「 ” 」……………西 満 正… 149(1)

河野通雄著

「胸部 CT の読み方」……………山 口 豊… 65(1)

水島裕・柏崎禎夫著

「抗炎症剤の選び方・使い方」…塩川 優一… 124(1)

早田義博編

「肺癌の診断手順と治療方針」…寺 松 孝… 130(1)

北村次男編

「腹部エコー図の読み方」……………中沢 三郎… 149(1)

Juan Rosai 著

「アッカーマン外科病理学」

(第6版)……………山崎 郁雄… 194(2)

北條慶一編

「骨盤外科—機能温存と再建—」…安富 正幸… 202(2)

山城守也編

「高齢者の手術とケア」……………林 四 郎… 356(3)

「 ” 」……………相 馬 智… 357(3)

尾本良三・小林充尚編集

「超音波診断基本アトラス」……………西岡 清春… 462(4)

西岡清春・兵頭春夫編集

「国家試験C問題のための臨床

画像の診断演習」<全4冊>

……………高橋 睦正… 527(4)

北條慶一・高橋孝編

「大腸癌診断治療の最新の進歩」…武藤 輝一… 615(6)

多田正大・川井啓市著

「小児の消化管内視鏡検査法」…加藤 英夫… 694(6)

平松京一編集「腹部血管のX線

解剖図譜」……………水戸 迪郎… 981(6)

布施徳馬著

「生と死への問いかけ—癌で死

にゆく人々の中で」……………田島 知郎… 991(7)

大塚敏文著「外傷」……………葛 西 猛… 1022(7)

長廻 紘著「大腸疾患の鑑別診

断」……………多賀須幸男… 1163(8)

” ………………中村 恭一… 1188(8)

尾本良三・小林充尚編「超音波

診断基本アトラス」……………永井 輝夫… 1224(8)

S. M. Brooks 著・古川俊之訳

「体液・電解質—基本ルール

10章」……………池田 卓也… 1231(8)

J. Stark, M. deLevea 編

「Surgery for Congenital Heart

Defects」……………和田 壽郎… 1305(9)

大川智彦・池田道雄

「臨床腫瘍学からみたがんの放

射線治療」……………重 松 康… 1318(9)

山本 亨著「麻酔学」(改訂第

6版)……………佐 藤 暢… 1391(9)

清水喜八郎・紺野正俊著「新・

抗生物質の使い方」……………桑原 章吾… 1444(10)

山本 亨・藤田昌雄・里吉光子

訳「症例から学ぶ麻酔の実

際」……………下地 恒毅… 1529(10)

R. M. Zollinger & R. M.

Zollinger, Jr. 著

「Atlas of surgical Ope-

ration」……………相 馬 智… 1617(11)

一柳邦男著

「目でみる手術室看護の基本」

……………大村 敏郎… 1678(11)

波利井清紀著

「Microvascular Tissue

Transfer」……………石川 浩一… 1804(12)